



第66代理事長 小柄 順平

テーマ 継続力と新たな試み

この度、平成31年度大阪薬業青年クラブ第66代理事長という大任を仰せつかりました西班 旭屋製菓株式会社の小柄順平です。経験不十分な私ではございますが、昭和、平成と継続してきましたこの青年クラブの理事長を任せていただけるということは、私にとって身に余る光栄に存じます。精一杯努めて参りますので、一年間という短い期間ではございますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

一昨年に発足しました「組織改革委員会」により、昨年度から若干名ではありますが新規会員が増える一定の結果が得られましたことをご報告させていただきます。

本年度からは、その「組織改革委員会」を運営室の事業として取り組み、今後は理事会内にて適宜開催いたしまして、青年クラブ現役会員の確保、維持に努めて参りたいと考えております。

後継者不足により廃業される企業様が多い昨今ですが、今後も新規会員の勧誘運動を継続して実施していきます。会員の皆様におかれましても、青年クラブへの加入をご希望される企業様がおられましたら、積極的なお声かけにご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

近年は原材料や運送費の高騰、いわゆるバイトテロと言われるような不祥事等、経営者にとって頭の痛い話が続いております。しかしながら5月には天皇陛下の譲位に伴う改元が行われ、お祝いムードになるかと思われまします。また6月には大阪サミット、来年2020年には東京オリンピックと、世界が日本に注目するイベントが続き、海外から人の往来もこれまで以上に多くなることでしょう。

特に昨年11月に開催地が決定しました2025年大阪万博につきましては、世界各国から来られるお客様をおもてなしする立場として、各会員様におかれましても様々な催しに携わることを存じます。

善し悪しに関わらずクリアしていかなければならない様々な事柄があり、それらを乗り越えていく為に、意見交換の場、また実りある各々の利益を得る場として、青年クラブをご活用いただければ幸いです。

私自身至らぬ点が多々あるかと存じますが、次世代への指針となるよう役員と共に力を合わせ運営に取り組んで参ります。皆様におかれましては、どうか今後ともご指導ご鞭撻賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが会員の皆様のご健勝と社業の発展を祈念いたしまして、甚だ簡単ではございますが、以上をもちまして私の就任の挨拶と代えさせていただきます。

平成31年4月5日
大阪薬業青年クラブ 第66代理事長
小柄 順平